

# 平成29年度庄原市特別支援教育支援員・学校司書研修会

<平成29年4月5日(水) 庄原市総合体育館 第1・2会議室>

## 【研修の目的】

- 庄原市職員としての服務規律について理解する。
- 特別支援教育支援員については、研修を通して資質の向上を図るとともに、児童生徒一人一人の障害の状態や発達段階に応じたきめ細やかな指導や必要な支援の充実を図る。
- 学校司書については、学校図書館の活用について研修を行うことにより、学校司書の資質を向上させ児童生徒の読書活動の充実を図る。

## 【講話】「服務規律について」

庄原市教育委員会 教育部 教育指導課 管理主事 辻坊 健作

- ◆ 公務員及び教職員として、法令法規を遵守して勤務することについて、地方公務員法及び庄原市条例・規則に基づき確認した。

### ◇「参加者の振り返り」より

- ・ 各種法令、服務規程を遵守したい。
- ・ 市職員としての自覚をもち、服務規律を守り、職務を遂行したい。



## 【講話・協議】「特別支援教育について」(対象：特別支援教育支援員)

庄原市教育委員会 教育部 教育指導課 指導主事 岩本 靖代

- ◆ 「特別支援教育」は、障害のある子供一人一人の教育的ニーズに応じた適切な指導及び必要な支援を行うものであることを確認した。
- ◆ 一人一人の教育的ニーズに応じた支援をするためのポイントを、実態把握の留意点、具体的な支援例等を挙げて確認した。

### ◇「参加者の振り返り」より

- ・ 子供の将来的な自立を目指して支援をしていきたい。
- ・ 先輩支援員から具体的なアドバイスを受けることができ、参考になった。



## 【講話・協議】「学校司書について」(対象：学校司書)

庄原市教育委員会 教育部 教育指導課 指導主事 赤木 一成

- ◆ 本年3月に策定した本市「子供の読書活動推進計画(第三次計画)」を基に、各校において、取り組むべき内容について確認した。
- ◆ 昨年度までの取組を振り返るとともに、本年度の取組内容やアイデアを交流した。

### ◇「参加者の振り返り」より

- ・ 「庄原市子供の読書活動推進計画(第三次計画)」の内容がよく分かった。本年度、学校司書として、すべきことを整理して取り組みたい。

